

琉球大学学術リポジトリ

最近の米流通と消費者ニーズ ー今後の大型精米工場の役割と対応

メタデータ	言語: 出版者: 南方資源利用技術研究会 公開日: 2014-10-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 桂木, 優治 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002016672

最近の米流通と消費者ニーズ

－今後の大型精米工場の役割と対応

桂 木 優 治

(社団法人日本精米工業会)

1. 米流通と制度改変

- 1993(平成 5)年：作況指数 74 の大凶作－外国産米の緊急輸入(250 万トン)
- 2003(平成 15)年：作況指数ほぼ 90 の見通し－平成 5 年以来の不作
- 食糧法の施行－1995(平成 7)年
- ミニマム・アクセスの受入れ－1995(平成 7)年
- 米の関税化－1998(平成 10)年
- J A S 法による米の表示－2001(平成 13)年
- 米政策改革大綱－2002(平成 14)年

2. 米の消費動向と市場の変化

- 食糧法施行後の規制緩和及び米穀卸売業者と小売業者の新規参入
- 米穀専門店から大型量販店主導型の販売への移行
- 外食産業の躍進
- 米の消費低迷
- 小子高齢化、世帯構成の変化、食生活の変化
- 価格低下と安全・安心志向

3. 米の品質と食味

- 良食味系統の品種への生産移行と産地・銘柄指向
- 精米の品質と消費者ニーズ
- 米の食味とは

4. 今後の大型精米工場の役割と対応

- 米穀業界の再編成
- 品質保証
- 無洗米の普及と今後の対応
- 機能性精米の開発
- 沖縄県における米を中心とした食品工場への転換